

平成30年度 「『いのち』を大切にし、守る」教育活動全体計画

新発田市立二葉小学校

【教育目標】
たくましく生きる 二葉っ子

【関連法令等】

- ・学習指導要領
- ・いじめ防止対策推進法
- ・食育基本法
- ・新発田市民のきずなを深め「いのち」を守る条例
- ・新発田市差別のない人権が尊重されるまちづくり条例

【「いのちの大切さ」を学ぶ教育活動の目標】

- 「いのちの大切さ」を理解し、かけがえのない自他の生命や人権を尊重し、よりよく生きる子どもの育成

【社会の現状等】

- ・自殺・いじめ・暴力・犯罪等
- ・地震や風水害等の自然災害
- ・食育の推進（食とみどりの新発田っ子プラン）

【道徳の重点目標】

◎尊い「いのち」を理解し、互いを尊重して、強く生き抜こうと考える児童の育成
(関連項目：D 生命の尊さ)

【学年でめざす子どもの姿】

- 低学年：「いのち」を大切にして、温かい心で仲良くすることができる子ども
- 中学年：かけがえのない「いのち」を大切に考え、分け隔てなくかかわれる子ども
- 高学年：「いのち」の尊さに理解を深め、差別を許さずに他者を支援し、信頼関係を築くことができる子ども

【食に関する指導】

低学年：日常食べている食品の名前や形が分かる。また、自分の健康のため、好き嫌いせず、楽しく食事ができる。

中学年：食べ物は、その働きによって3つに分類できることを知る。また、給食をもとに、栄養バランスを考えた食事を心がける。

高学年：健康の保持増進のためには、規則正しい一日三度のバランスのよい食事が大切であることが分かる。また、自分の健康を食事、運動、睡眠の生活習慣から考え、バランスのとれた規則正しい食事を心がける。

【防災教育】

低学年：教員や保護者など近くの大人の指示に従うなど適切な行動ができるようになる。

中学年：災害のときに起こる様々な危険について知り、自ら安全な行動ができるようになる。

高学年：災害の危険を理解し、安全な行動ができるようにするとともに、自分の安全だけでなく他の人々の安全にも気配りができるようにする。